

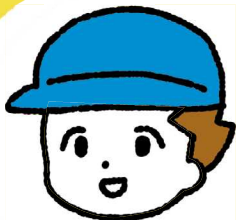
まちあかり

M A C H I A K A R I



みらいへつなぐまちづくり
30年後のまいづるはどんなまちかな？

登場人物

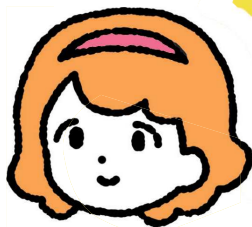


けいとくん

舞鶴市に住む小学5年生の男の子。
元気いっぱい正義感の強いお兄ちゃん！

あかりちゃん

舞鶴市に住む小学3年生の女の子。
けいとお兄ちゃんのことが大スキ！



なぞのお姉さん

けいとくんとあかりちゃんの前に突然現れた
お姉さん。でもその正体は……！？



けいとくんとあかりちゃんのお父さん・お母さん

最近困ったことがあったみたい……



ペペペっち



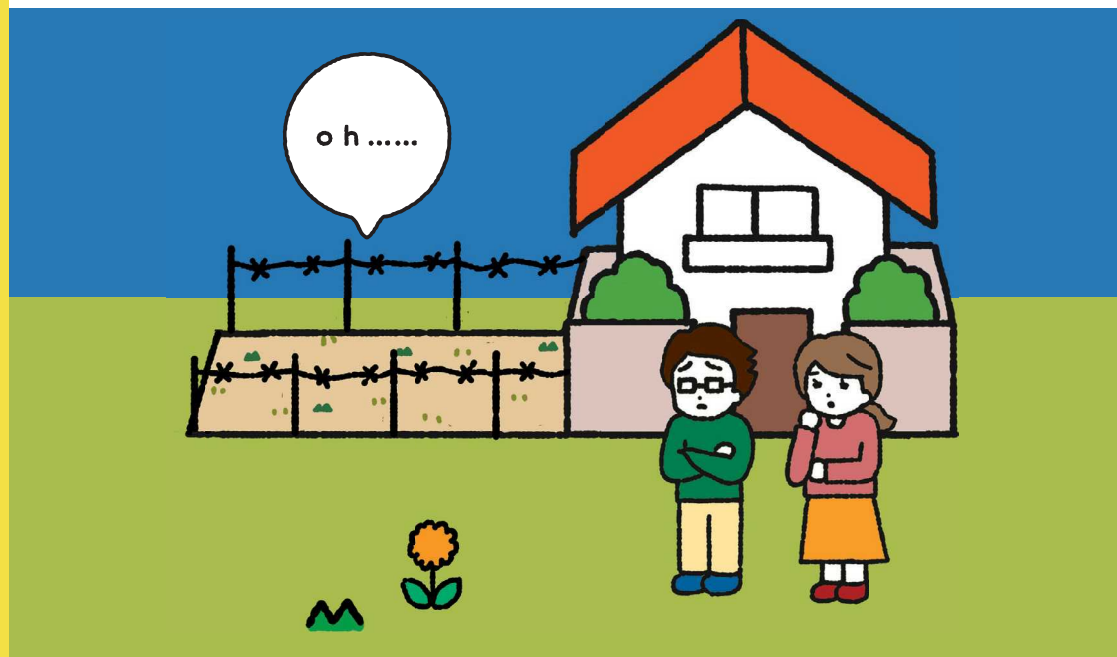
なぞのお姉さんのペット。



せっかく家のとなりに広い空き地があるのに、困ったな……。



都市計画っていうルールがあるなんて知らなかったわ。



お父さんがお家のとなりで工場を
建てようと思ったらしいんだけど、
ここではできないんだって。



そうなんだ！お兄ちゃん、
お母さんが言ってる
「都市計画」ってなに？



うーん。なんだろう……？



あなたたち、都市計画を知らないの？



だ、だれ！？



お姉さん
のペット



なぞのお姉さん



けいと



あかり

WHO?



こんにちは！都市計画っていうのは、^{かんたん}簡単に言えばみんなが暮らしやすいまちをつくるためのルールよ。



都市って、なんだか都会っぽい名前だけど、そんなルール舞鶴市にもあったの？



「都市」って、ビルやお店がいっぱいある大阪や東京みたいなところを想像してしまうかもしれないけれど、舞鶴だってお家やお店、工場がたくさんある立派な「都市」よ。
君たちのお父さんは、都市計画を知らないばかりに残念だったわね。



お姉さん。なんでお父さんが工場を建てられないか、わかるの？



ええ、もちろん！都市計画でそういうルールに決まっているからね。



お姉さん、ぼくたちに都市計画を教えてください！
お父さんを助けたいんです！



いいわ、教えてあげる。ついていっちゃい！

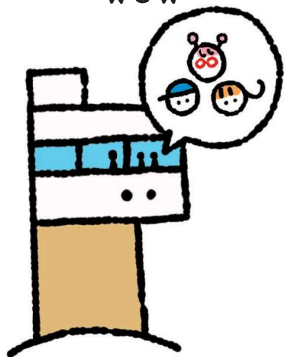
NICE!



あれま

NEXT PAGE ...

WOW



都市計画はみんなが暮らしやすいまちをつくるためのルールだから、まち全体を見てバランスをとりながらつくられているのよ。

舞鶴市では、今から30年くらい前、君たちのお父さん、お母さんが君たちと同じ年くらいのときに、お家やお店、工場などの建物をたくさん建てる部分と自然を守る部分に分けたのよ。



なぜ分けたんですか？



そのころは、今とちがって人の数がどんどん増えていく時代だったのよ。人の数が多いと、その分お家やお店もたくさんいるでしょ？でも、お家やお店を建てるのに、自然を減らしすぎてもいけないから、自然を守るために分けたのよ。

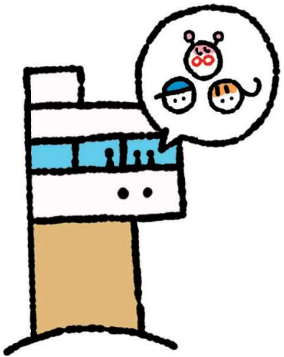


都市計画って、まちをつくりながら自然を守るためにも大切なルールなんだね！

みんなのお家は
どこかな？



TAKAIYO~~



けいとくとあかりちゃんのお家があるのはどのあたりかしら？



うーんとね……、ここ！周りに友だちのお家もいっぱいあるの！



ここじゃ、お父さんはお家のとなりに工場はできないわね。この辺りは、みんなが住むくらいのお家や小さいお店しか建ててはいけないの。



なぜ建てていいものとだめなものが決まっているんですか？



それは、みんなが気持ちよく暮らせるようによ。

例えば、けいとくとあかりちゃんのお家のとなりに、夜寝る時間になっても照明がチカチカと明るいお店があったら、暮らしにくいと思わない？



たしかに！！夜も明るすぎてねむれなくなっちゃうかも！



そう思うでしょ？そうならないために、ルールを決めているの。





ルールで色分けした地図がこれよ。

2人のお家があるところは緑色のところね。

緑色のところは、お家や小さいお店しか建てられない、人が住むための地域なのよ。だから、工場は建てられないの。



お父さんが工場を建てたら、機械の大きな音で周りに住んでいる人たちの迷わくになるかもしれないね。



みんなが気持ちよく暮らすためには、こうやってルールを決めて、みんなでそのルールを守っていかないといけないのよ。

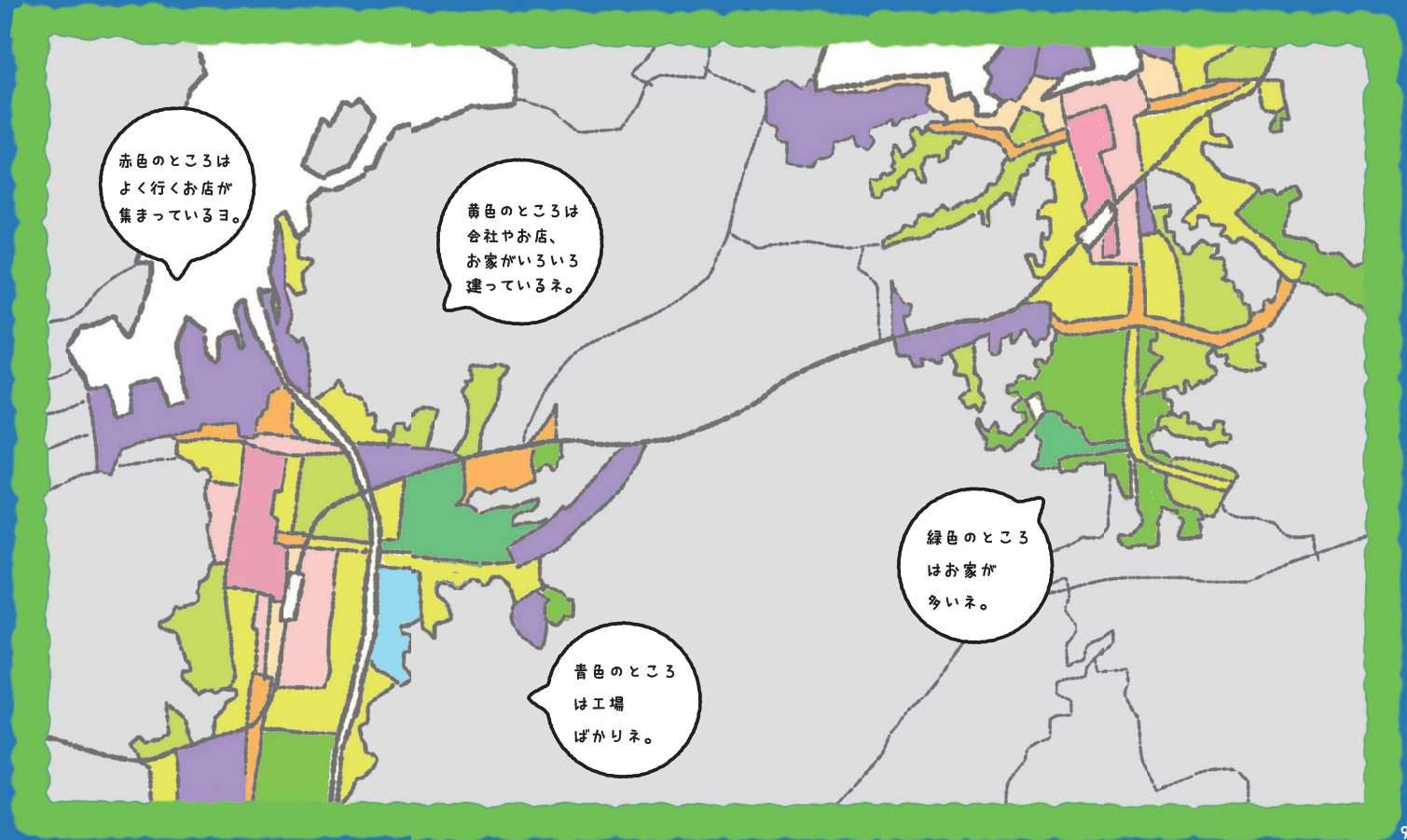


このルール、はやくお父さんに知らせなきゃ！

地図持ってきたヨ～



みんなのお家のまわりには、どんな建物があるかな？



赤色のところはよく行くお店が集まっているヨ。

黄色のところは会社やお店、お家がいろいろ建っているネ。

青色のところは工場ばかりネ。

緑色のところはお家が多いネ。



けいと、あかり。どこに行ってたの？心配したのよ！



こちらのお姉さんに、お父さんが困っている理由を
教えてもらってたんだ。



お父さん、わたしたちのお家の周りには他のお家もあって、
静かに暮らすところだから、工場みたいに大きな音がしてしまう
建物は建てちゃだめなんだよ！**都市計画で、そう決まっているの。**



そうなのか～！お父さん、知らなかったな。昔、おじいちゃんの
工場があった場所なら建てられるかな？一度調べてみるか。



都市計画は、みんなが暮らしやすいまちをつくるためのルールよ。
交通ルールを分かっていない人ばかりだと、事故がたくさん起きて
しまうのと同じで、みんなが都市計画のことを分かっていないと、
たちまち暮らしにくいまちになってしまうわ。
だからしっかり勉強しないとね！
じゃあ、ちょっと舞鶴市の都市計画が分かったことだし、もう少し
勉強しましょう。次はお父さん、お母さんも一緒に^{いっしょ}行くわよ！



え~~~~！まだあるの！？



にってるな…

にってるわ…



NEXT PAGE ...

TANABE



あとし
 ここは、田辺城跡地だね。お姉さん、ここが都市計画に関係するの？



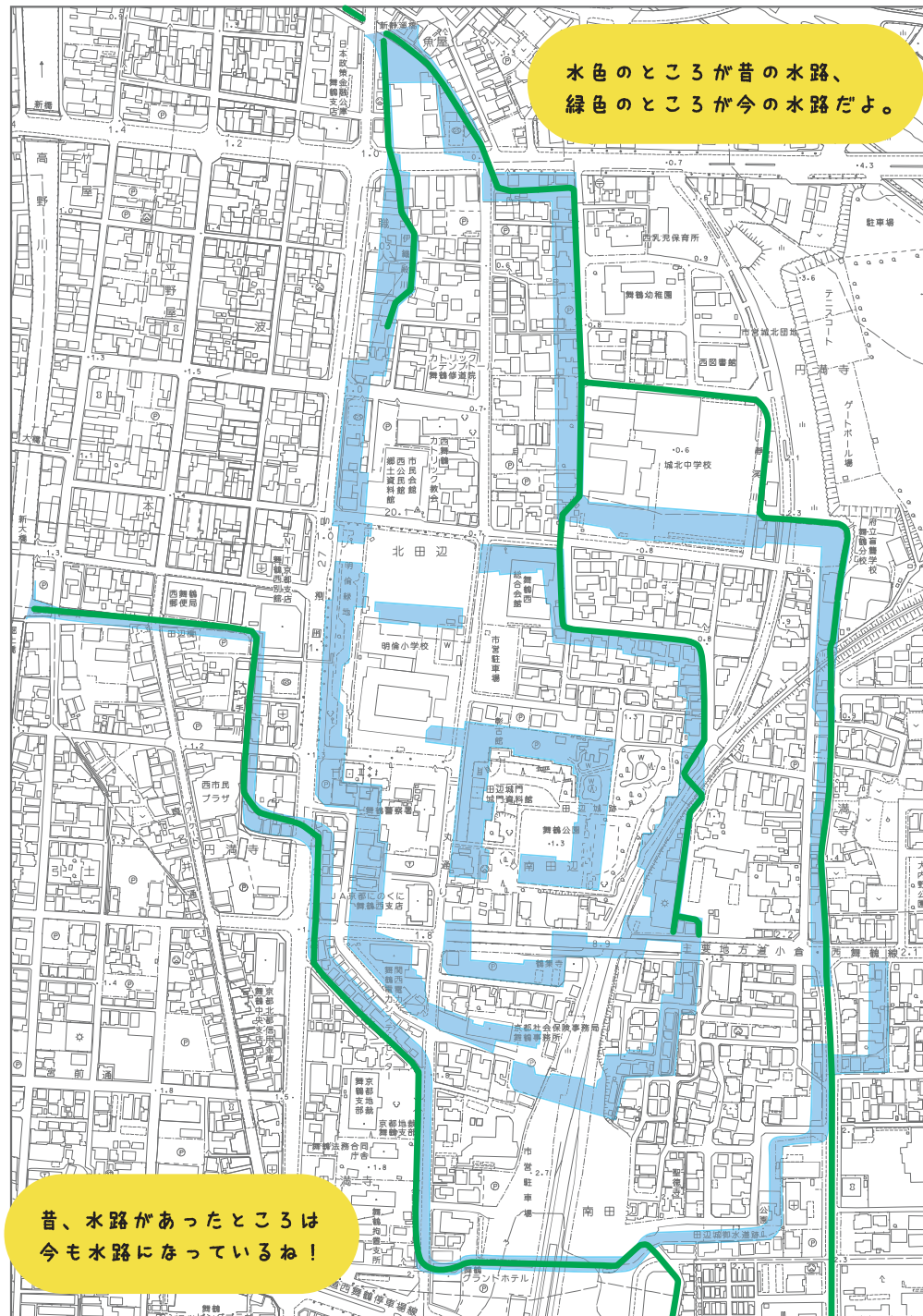
さっき、今から30年くらい前にできた都市計画を勉強したわね。実は、都市計画ってもっと昔からあるのよ。

ほそかわ ゆうさい とのさま
 今から450年くらい前の安土桃山時代に、細川 幽齋というお殿様がここにお城を建てたことは、みんな知っているかしら。

西地区のまちは、この田辺城を中心にまちがつくられていったのよ。このようにしてつくられたまちを、「城下町」といい、城下町をつくるのがこの時代の都市計画よ。

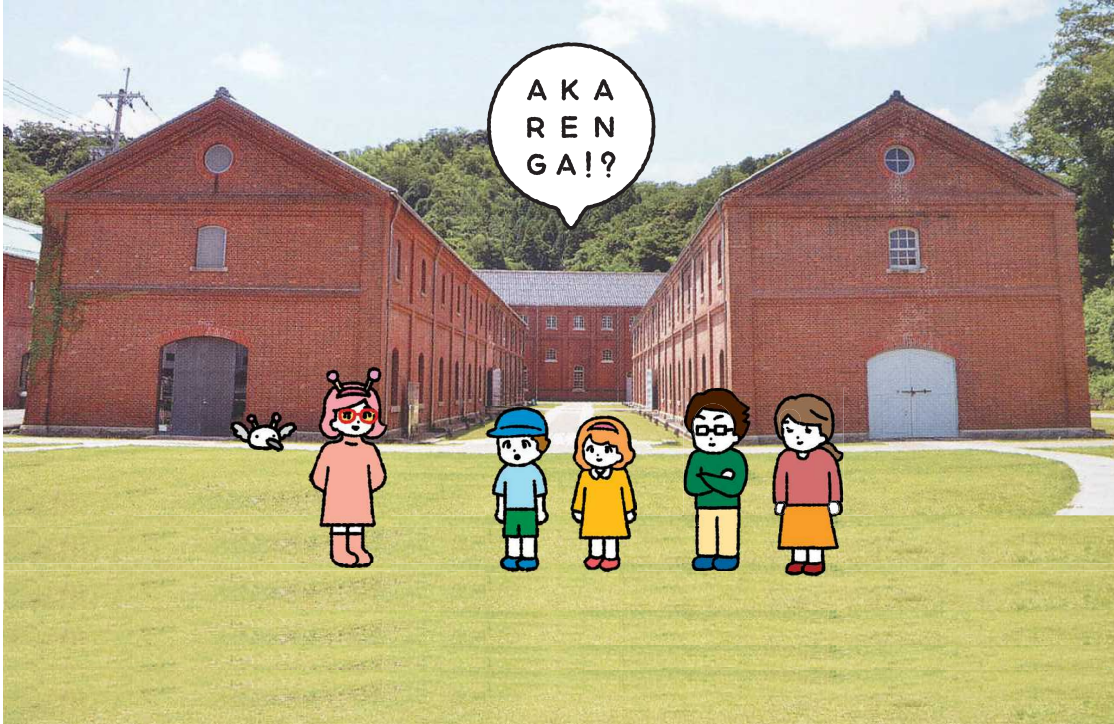


都市計画って、そんな昔からあるんだね～



水色のところが昔の水路、
 緑色のところが今の水路だよ。

昔、水路があったところは
 今も水路になっているね！



田辺城の次は赤れんがパーク!?ここも都市計画に関係するの?



この赤れんがの建物はね、今から100年ほど前の明治時代にできたよ。東地区のまちが今のような形になる前は小さな村だったの。明治時代に入ってから、日本を守る軍港として新たにまちがつけられて、人口もふえていったわ。

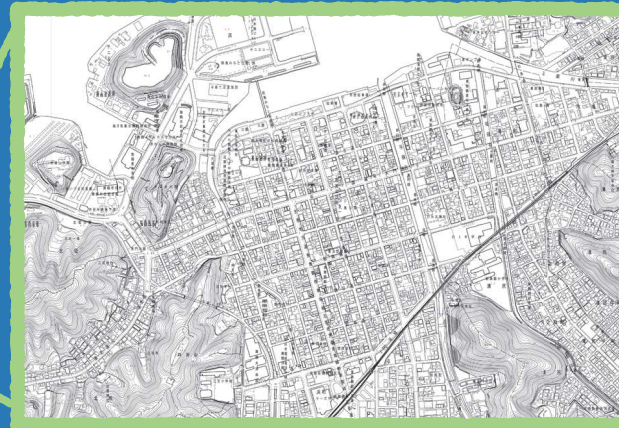
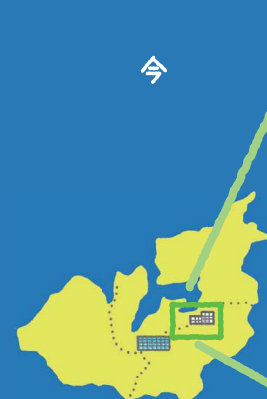
この辺りの建物が縦横きれいに並んで建っているのは、何があるのかわかりやすく、限られたまちの大きさとみんなが効率よく生活ができるまちにするための。



小さな村だったなんて、今のまちからは考えられない!大変身したなあ。

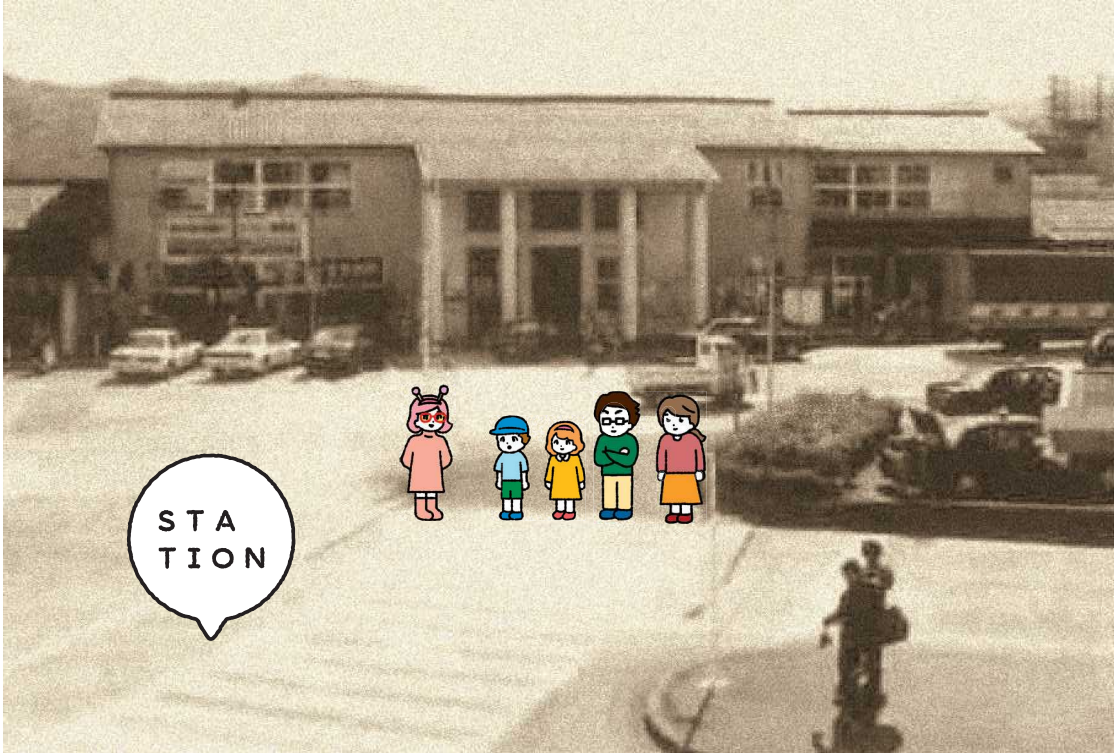


それから70年ほど後には、東舞鶴駅のまわりはさらに大変身することになるの!次はそのことについて教えてあげるわ。



まちの形が大きくかわってるネ!





わあ～～！ここはどこ？



なつかしいなあ～！ここはね、昔の東舞鶴駅だよ。



お父さんとお母さんは覚えているかしら。

この頃の東舞鶴駅の周りは、何も使っていない広い土地があったり、幅がせまくて車が通りづらい道路が多かったりしたの。



駅のそばにあった空き地が公園になった時は、遊ぶ場所がふえてうれしかったわ～！道路もずいぶん通りやすくなったし。



駅の周りはお店も多くて、生活しやすいまちの中心となるところだから、暮らしやすい形に整えられていったのよ。



使っていない土地



広場



前のまちなみ



今のまちなみ



このように整えられたまちは、長い時間をかけて話し合ったり、自分が持っている土地を分け合ったりして、みんなで力を合わせて長い時間をかけてつくられたのよ！



ぼくたちが、今住んでいるまちには、たくさんの人の努力がつまっているんですね。



このような取組は、今も日本のあちこちで行われていて、時代、社会の流れに合った暮らしやすいまちは、みんなでつくっていかなくてはならないのよ。

他にも今の舞鶴市で取り組まれていることがあるわ。



このような取組は、日本のあちこちで行われているわ。



昔の建物が立ち並んで、整っている風景のところって、
なんだか落ち着くわよね。

最近はその風景を見たくて、観光に来る人もたくさんいるそうね。



昔の風景を守るだけでなく、新しく建つ住宅地で、建物のかべの
色を落ち着いた色にするなど、**デザインのルール**を作って、**みんなで**
そのルールを守ることで美しいまちなみをつくっている地域もあるわ。
こうやって、**まちの姿**はみんなで考えてつくっていくことができるの。



わたしたちが大人になったころの舞鶴はどんなまちに
なっているだろう？



お姉さんはどうなっていると思いますか？



そうね……。あのね、みんな。
今までだまってたんだけど、実はわたし……



その取組が行われているのが、ここよ。



田辺城跡地の道路？
たしかにこの道路、なんだかきれい
になったような……？



ほんとだ！木もなくなってスッキリしたよ！



正解！西地区には古い神社やお寺がたくさんあるけれど、今、舞鶴市ではみんなが大切に守ってきた建物や文化を活かす取組のひとつとして、この田辺城跡地から神社やお寺に向かう道を歴史的な建物に似合う道路や街灯につくり変えているのよ。



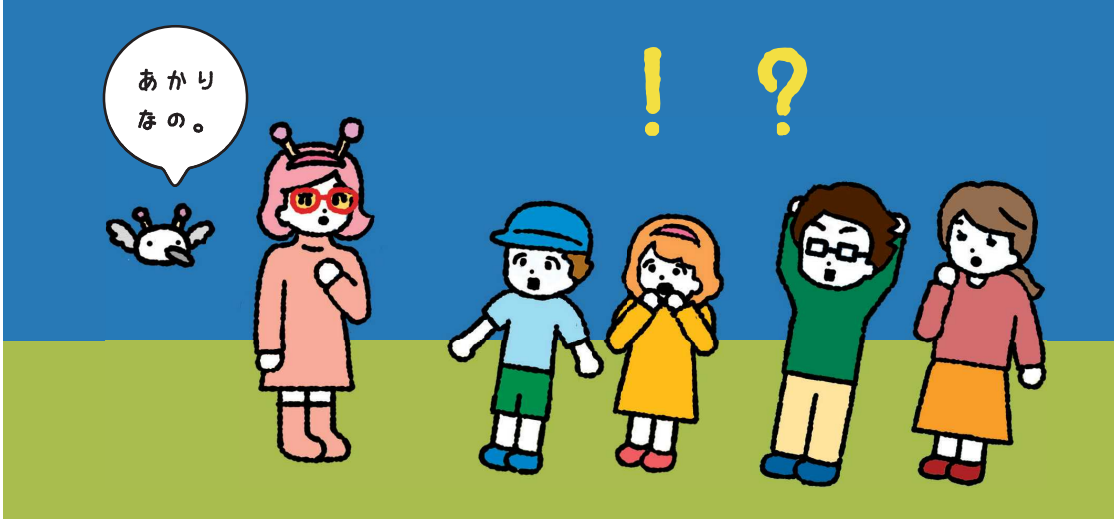
整備前



整備後



昔の風景を守る取組を行なっている宮津市の写真だよ。



実はわたし、30年後の舞鶴市から来たあかりなの!!!!



えっっ!?
そうだったの!?!?



今までだまっていてごめんね。わたしは未来の舞鶴市を救うために来たの!このグラフをみてください!

30年後、舞鶴市は今より人が減って、まちも空家や空き地が多くて、さみしいまちになってしまうの。



本当に!?!うそでしょ……!



そんなまち、いやだ!!

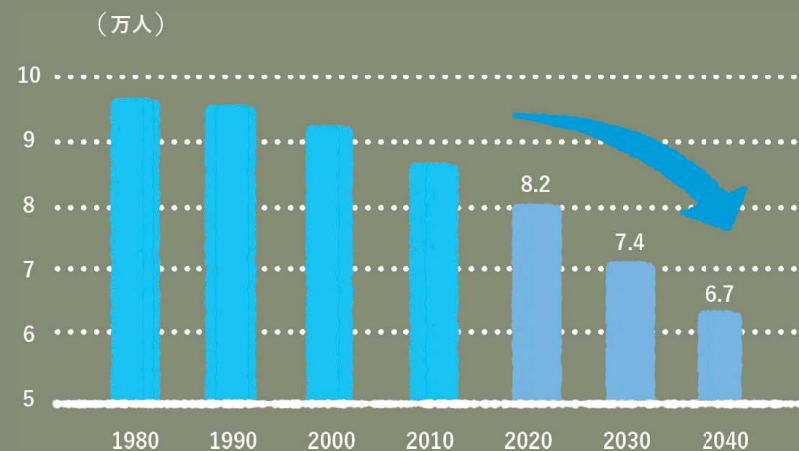


まちはとっても大きいものだし、たくさんの人が生活しているところだから、元気なまちにするためには、たくさんのかかるの。
30年後の舞鶴市がさみしいまちになってしまわないように、今からみんなに、ちゃんと未来の舞鶴市の都市計画を考えてほしいのよ!



お姉さん、…じゃなかった、未来から来たあかり、未来の舞鶴市の都市計画を考えるってどうすればいいの?

人口推計



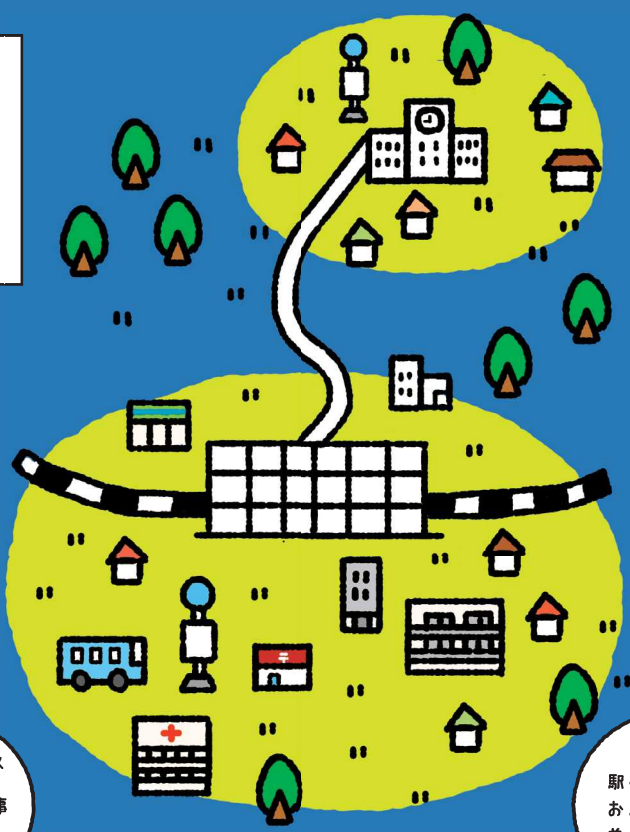
30年後……



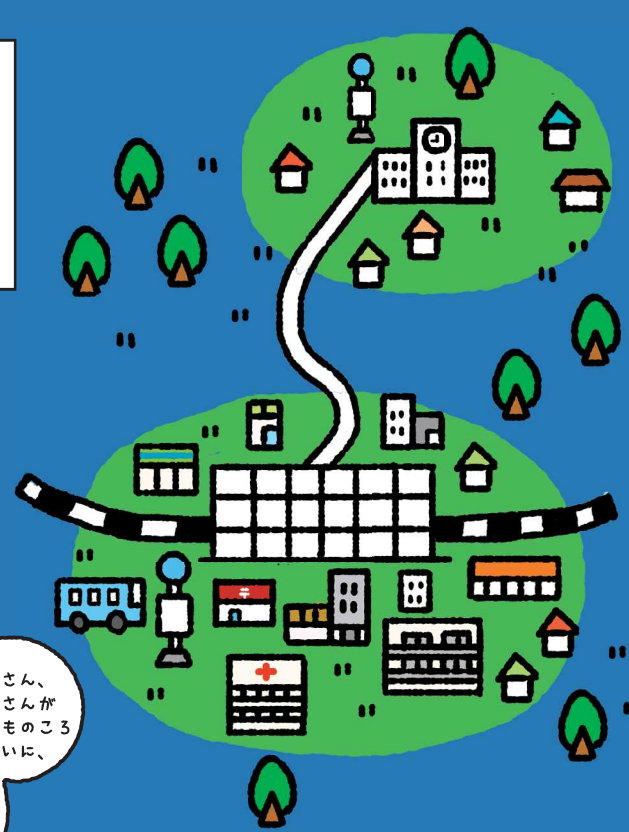
30年前の舞鶴



今の舞鶴



コンパクトな舞鶴



商店街にバスで行けば、いろんな用事が出来て便利だね!



駅のお父さん、お母さんが子どものころみたいに、駅のお店や病院が並んでいるヨ!



今までの舞鶴市の都市計画はね、はじめに説明したように、人がどんどん増えていく時代に考えられたものなの。住む人の数が多いほど、お家やお店がたくさん必要だから、大きなまちにしていく計画だったのよ。



たしかに、お父さんが子どものころは学校に通う子どもの数も多かったし、商店街もたくさんの人でにぎわっていたけれど、最近では人口も減って、お店やお家も駅からはなれたところにどんどんできていって、まちなかの活気がなくなってきたな……。



そういえば、気がつかないうちに、そんなまちになってしまったわね。今の舞鶴は、車がないと生活できないし、子どもやお年寄りにとっては少し不便なまちになってしまったかもしれないわね。



人の数は少なくなったのに、まちの大きさが昔のままだと、そんな問題が起きてしまうのよね。

だから、舞鶴市では今、「コンパクトで元気なまち」を目指して、まちを変えていこうとしているの。この絵が、「コンパクトで元気なまち」になった舞鶴市よ。駅の周りに、生活に必要な病院やお店などを集めて、駅の周りで何でもできる便利なまちを目指しているのよ。



わたしたちの力だけでは、「コンパクトで元気なまち」にするのって大変そう……。



でも、社会の流れはどんどん変わっていくから、変わっていく社会の流れに合わせて、都市計画をちゃんと見直していくことがとっても大切なことなのね。



まずは、今、舞鶴市がどんなまちを目指しているか知ることが大切。
そして、例えば、君たちが大きくなって、新しい家族ができてお家を建てたり、仕事でお店を建てることになったときに、ルールに合わせて建てられる場所を探すのはもちろんだけど、舞鶴市が目指すまちに合わせて土地を探してみることもできるわよね。

こういったみんなの意識の積み重ねで、舞鶴市が目指すまちになると思うの。

これからは舞鶴市のまちをよく見て、みんなが幸せに暮らせる元気な舞鶴市にするには、どうすればいいか考えてみてね。



そっか、そういうことから始めればいいんだね。



未来のわたし、今日は都市計画を教えてください！
未来のわたしが暮らすこれからの舞鶴市が、元気なまちであるようにちゃんと考えるね！



これまでの舞鶴市も、たくさんの人が力を合わせてつくってきたよね。都市計画はそのまちで生活する人みんな考えて、みんなできなくていけないといけないネ。



LOVE&PEACE

30年後



あかりは市長になった！



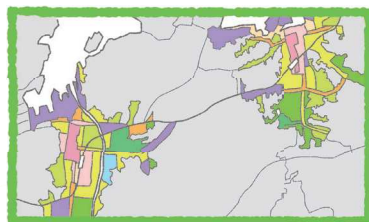
みんなが舞鶴市の都市計画について考えてくれたから、今の舞鶴市はみんな幸せに暮らせる元気なまちになったわ！

HAPPY&HAPPY

知ってなっつワ 都市計画

あなたは、
なぜこんなところに商業施設ができるの？
隣に高いマンションが建つと日当たりが悪くなるんだけど。
この地域では家は建てられないって言われたんだけど。
・・・と不満に思ったことはありませんか？
それらの問題全て、**都市計画を知っていれば
解決できる!**かもしれません。

都市計画には、みんなが暮らしやすいまちをつくる
ために、これまでに紹介したものよりも、たくさんのルールが
あり、日本全国のまちで、そのまちの特徴に合わせた
都市計画が決められています。
ここでは、舞鶴市で定められている
主な都市計画を紹介します。



まずは、
舞鶴市を
エリア分け。

あなたのお家は
どこにあるかな？



舞鶴市のエリア分け

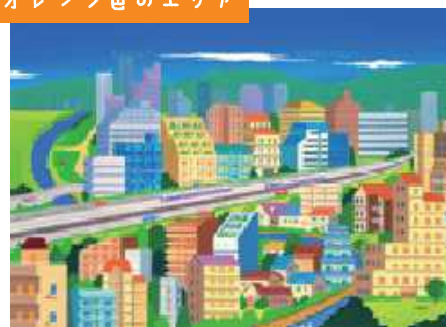


ひとつのまちとして、**都市計画**を考える
場所を**都市計画区域**(オレンジ色と緑色
のエリア)と言います。

舞鶴市では、岡田地区(岡田上・中・下)以外
を都市計画区域としています。

※岡田地区は、都市計画区域外

オレンジ色のエリア



緑色のエリア



オレンジ色のエリア …市街化区域

4ページででてきた
「たくさん建物を建てる部分」のことだよ。



市街化区域は計画的にまちの整備を進める区域のことを言います。

「まち」にしていく場所なので、たくさんの建物が建てられ、道路や下水道など生活を支えるものも
優先的に整備されていきます。



市街化区域には8ページででてきたような色分けがされているんだよ!

緑色のエリア …市街化調整区域

4ページででてきた
「自然を守る部分」のことだよ。



市街化調整区域は自然や農地を守るためにまちの整備を抑える場所です。
自然や農地を守るため、建物を建てるということに厳しいきまりがあります。



市街化調整区域には基本的に農業や漁業に関する建物やその仕事をして
いる人のお家、その家族のお家でなければ建てられないんだって。

舞鶴市のまちの色分け

まちを色分けすることを用途地域と言います。

用途地域(色)ごとに建物についてのルールが決まっています。
舞鶴市の市街化区域では以下の12種類の用途地域が決まられています。

舞鶴市にある用途地域の種類とどんなものが建てられるか



1 第1種低層住居専用地域

低層住宅の良好な環境を守るための地域。住宅や小規模なお店、小中学校、診療所などが建てられる。

2 第2種低層住居専用地域

主に低層住宅の良好な環境を守るための地域。①に建てられるもののほか、床面積が150㎡以下のお店などが建てられる。

3 第1種中高層住居専用地域

中高層住宅の良好な環境を守るための地域。②に建てられるもののほか、病院や大学、床面積が500㎡以下のお店が建てられる。

4 第2種中高層住居専用地域

主に中高層住宅の良好な環境を守るための地域。③に建てられるもののほか、床面積1,500㎡以下のお店や事務所などが建てられる。

5 第1種住居地域

住居の環境を守るための地域。④に建てられるもののほか、床面積3,000㎡以下のお店、事務所、ホテルなどが建てられる。

6 第2種住居地域

主に住居の環境を守るための地域。⑤に建てられるもののほか、床面積10,000㎡以下のお店などが建てられる。

7 準住居地域

道路の沿道地域にふさわしい施設と住居との調和を図るための地域。
⑥に建てられるもののほか、客席の床面積が200㎡未満の劇場などが建てられる。

8 近隣商業地域

住宅地周辺で日用品の買物などをするための地域。住宅のほか、床面積が10,000㎡を超えるお店などが建てられる。

9 商業地域

銀行、映画館、飲食店、百貨店などが集まる地域。
住宅や小規模の工場も建てられる。

10 準工業地域

主に軽工業やサービス施設等が立地する地域。危険性、環境悪化が大きくない工場や住宅、お店などが建てられる。

11 工業地域

どんな工場でも建てられる地域。住宅や床面積が10,000㎡以下のお店は建てられるが、学校、病院、ホテルなどは建てられない。

12 工業専用地域

工場のための地域。住宅、お店、学校などは建てられない。



どこにどんな建物が建てられるかということの他にも、日当たりや風通しをよくしたり、火事が広がることを防ぐなど、みんなが気持ちよく暮らせるように、建物の大きさや高さ、つくり方についてのルールも決まっています。



むずかしいー！

建ぺい率の制限、容積率の制限、北側斜線制限、道路斜線制限、地斜線制限、日影規制、防火地域・準防火地域…

より地域に合ったルールを

これまでのルールはとても大きな範囲で決められているので、細かな問題については対応できないところがあります。
 そういった問題に対応できる都市計画として、地域ごとにルールをつくらることができる**地区計画**というものがあります。

市街化区域にある地域では…



ぎゅっ



このエリアだけは住宅しか
建たないようにしよう！

市街化調整区域にある地域では…



ちまっ



新しい人が入って来られるように、
ここだけ少し建物が
建てられるようにしよう！



地区計画では建物についてのルールしか決められないの。
地区計画と一緒に、もっと細かな地域のルールもつくるといいね！

地区計画について詳しくまとめたパンフレットもあるよ。
詳しくは舞鶴市都市計画課まで来てね！



私たちの生活を支えてくれているもの



都市計画道路(市道北吸森線)



リサイクルプラザ



西浄化センター



公園

私たちの生活を支えてくれている、道路や公園、下水道は

都市施設(都市計画施設)といます。

都市施設には他にも、ごみ処理場、市場、火葬場などがあり、私たちの生活に必要なものを計画的につくり、整えていくために決められています。



都市施設は、みんなが使う施設だから、
つったり修理するにはみんなのお金(税金)が使われているよ。



だけど、人口が減ってきて税金を納める人が少なくなっているのと、
介護や福祉に使う税金が増えているから、使える税金は減っているんだ…



じゃあ、少しでも長い期間使えるように、大切に使わないといけないね！

舞鶴市の都市計画はどうなっている？

暮らしやすいまちをつくるための目標をまとめたものを、**都市計画マスタープラン**と言います。
 細かな計画はこのマスタープランに沿ってつくられます。
 また目標をまとめて、市民のみなさんにお知らせすることで、みなさんにまちづくりに参加していただくきっかけをつくります。



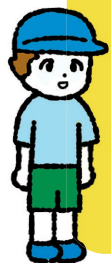
舞鶴市では、たくさんの市民の方々等の意見を聞き、平成30年4月に**第3次舞鶴市都市計画マスタープラン**をつくりました。
 このマスタープランのポイントは……

舞鶴版コンパクトシティ + ネットワーク

23ページで紹介したように、舞鶴市はコンパクトシティに向けて、まちをつくっていきます。

次にマスタープランをつくる時は、みんなも一緒に考えてね！
 みなさんも、まちづくりにご協力をお願いします！

むずか
 難しかったら保護者の方に教えてもらってネ！
 がいようばん
 まずは分かりやすい**概要版**から読んでみてネ。



舞鶴版 コンパクトシティ+ネットワークの合言葉

- Control** 元気なまちへ導く
- Connect** 次世代へつなぐ
- Change** 時代に合わせて変化する
- +network** 人と地域のつながり

3c+で
 暗記だね！



☆☆あとかき☆☆

この本を読んでいただいたみなさんへ

未来の舞鶴市を、みんなが幸せに暮らせる元気なまちにするには、市役所だけではできません。舞鶴市に住むみなさんと一緒に考えていくことが必要です。

そのために、まずはみなさんにまちの基盤をつくる都市計画を知ってもらいたい。しかし、都市計画にはどういう制度があり、みなさんが都市計画を使ってできることは何なのか？と言うことを説明するものがありませんでした。

そこで、小学生から大人まで、みんなが気軽に楽しく読めて、わかりやすい都市計画の本をつくりたいと思い、この本をつくりました。

タイトルの「まちあかり」には、未来の舞鶴市を明るく元気なまちにしたいという想いが込められています。

みなさんが都市計画を知って、これからの舞鶴市を考える参考にしてもらえれば嬉しいです。



舞鶴市の都市計画は、このCITY PLANNING OF MAIZURUに詳しく載っています。
 興味のある人は、舞鶴市のHPを見てね！
 HP:city.maizuru.kyoto.jp



まちあかり

2019.9 作成

- みらいにつなぐまちづくり 30年後の舞鶴はどんなまちかな？ -

発行：舞鶴市建設部都市計画課
 作成：京都精華大学教授 葉山 勉

京都精華大学
 デザイン学部 ビジュアルデザイン学科
 グラフィックデザインコース

教授 志萱 晃一
 佐藤 真子 (デザイン)
 高田 風葉 (イラスト&デザイン)

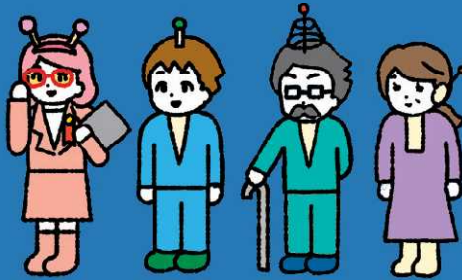


その他、作成にご協力いただいたみなさん、ありがとうございました！





\ Let's study! /



名前